

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

|       |             |
|-------|-------------|
| 施設名   | みなみだいら保育園   |
| 施設所在地 | 日野市平山4-20-1 |
| 自治体名  | 日野市         |

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

運動

<テーマの設定理由>

体幹が弱くしっかり立ってられない子どもが多く見られるようになり、外遊びの重要性そして当園の立地をいかすとともに室内での活動でしっかりと見守りながら、体を動かすことの楽しさを味わい、自分の体を自分で動かせるようにしたいため。また、子どもはからだを動かすことが大好きであり、どうしたら、速く走れるかなど自分自身の体や運動面についてきいてくることがあるため。

## 2. 活動スケジュール

令和7年4月～令和8年3月

週1回ペースで取り組み、2月に全クラス対象に1回実施

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・マットなどを用意し、山を作ったり、その上をゴロゴロしたりと年齢によってホールであそんだ
- ・リトミックの先生に来てもらい、年齢にあわせたリトミックを教えてもらった
- ・三輪車を多くし使いたい時にすぐに使えるようにした

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

- ・音楽に合わせて、歩く・走る・止まる・手拍子やジャンプをしたり、友だちと動きを真似したり、動きをつなげたりして、体を動かしてみました。
- ・マットなどを使って山を作ってゴロゴロ転がったり、上ってみたりしました。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・音楽に合わせて歩いたり、とんだり、走ったり、止まったり、様々な動きを楽しみながら全身を使って表現しました。子どもたちは、音の速さや強弱を感じ取り友だちの動きを真似したり一緒にリズムを感じたりすることで表現する楽しさや体をうごかす心地よさを味わう姿がみられました。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

・子どもたちは体を動かすことが大好きであり、その「好き」という気持ちを生かすことが何より大切であると感じました。その気持ちが、「これは何だろう」「やってみたい」という興味や意欲につながっていくことを実感しました。

また、声を出さなくても、音の強弱や高低に耳を傾けながら体を動かしたり、スカーフやフラフープなどの道具を使うことで、子どもたちのイメージがさらに広がっていました。友だちの動きを真似したり、自分なりの表現を楽しんだりしながら、生き生きと活動する姿が見られました。